

平成27年度 鈴鹿市の予算概況

3月定例会に上程され審議されました平成27年度一般会計・特別会計・水道事業会計・下水道事業会計予算の概況は次のとおりです。

全会計合計	・一般会計予算総額	598億5,000万円
	(前年度当初比)	29億6,800万円 4.7%減)
1,066億555万9千円	・特別会計予算総額	247億7,348万9千円
	(前年度当初比)	1億1,683万8千円 0.5%増)
前年度当初比	・水道事業会計予算	91億4,700万円
(3億7,610万9千円 0.4%減)	(前年度当初比)	7億9,800万円 9.6%増)
	・下水道事業会計予算	128億3,507万円
	(前年度当初比)	16億7,705万3千円 15%増)

○議案第1号 平成27年度鈴鹿市一般会計予算

(付託委員会：予算決算委員会)

平成27年度一般会計当初予算は、統一地方選挙の実施に伴い、義務的・経常的な行政経費と継続事業に係る投資的経費を中心とした骨格的予算とし、平成26年度当初予算に比べ、29億6,800万円、4.7%の減少となっています。

減少した主な要因

- 白子駅前広場整備事業費の減少等により土木費が大きく減少。
- 第二学校給食センターの完成等により教育費が大きく減少。

歳出の主なもの

- 統一地方選挙や国勢調査の実施に係る経費を計上。
- 自立相談支援事業や住宅確保給付金の支給等を行う生活困窮者自立支援事業費を計上。
- 老人福祉に関して、包括的支援事業費として地域ケア会議の開催費等を計上。
- 子どもと子どもに関する問題を抱える子育て家庭支援の場所を提供する事業である、子どもと親の居場所づくり事業費を計上。
- 二次救急病院が救急医療提供体制の確保のために行う医療機器購入に対し、鈴鹿中央総合病院及び鈴鹿回生病院に補助金を交付する公的病院施設設備整備費補助を計上。
- 白ネギ集出荷貯蔵施設の整備に関する補助である園芸特産物生産振興対策事業費を計上。
- 地震・津波・高潮等の自然災害による被害から海岸を防護する海岸保全施設の防護機能を確保するため、白子漁港の北進入路の開口部に防潮扉を新設するための、漁港新設改良費を計上。
- 伊勢若松駅舎のバリアフリー化に係る工事費について、鉄道事業者への補助を行う伊勢若松駅バリアフリー化整備事業費を計上。
- 市民がモータースポーツを知り触れることができる機会を創出する、モータースポーツ啓発事業等に取り組むモータースポーツ振興支援事業費を計上。
- 千代崎中学校屋内運動場と白鳥中学校武道場のつり天井の撤去工事を行う、教育施設環境整備費を計上。